

2019年2月22日

2年連続で「健康経営優良法人 2019～ホワイト 500～」に認定

アフラック生命保険株式会社（代表取締役社長：古出 眞敏）は、今般、日本健康会議が経済産業省と共に主催する健康経営優良法人認定制度において、「健康経営優良法人 2019（大規模法人部門）～ホワイト 500～」に認定されました。

本制度は、健康経営に取り組む優良な法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として社会的に評価を受けることができる環境を整備することを目標としています。

当社は昨年に引き続き今年も総合評価上位 10%以内（回答企業 1,800 社中）との評価を受け、今回の認定は2年連続となります。

社員がいきいきと活躍することで、これからも多くの方々の「生きる」を創るリーディングカンパニーを目指して、社会に貢献していきます。

健康経営に関する主な取り組み

健康増進のための取り組み ～多様な社員が心身共に健康に生活し、仕事に取り組める環境づくりを支援するために～

運動習慣	<ul style="list-style-type: none"> 希望した社員全員にリストバンド型の活動量計端末を配布 社員の歩いた歩数に応じた金額を原資に、全国の小児がん等の難病の子どもを治療している病院に希望の物品（おもちゃや絵本など）を寄贈するウォーキングキャンペーンを実施
食生活習慣	<ul style="list-style-type: none"> 朝食の大切さを全社員向けのe-learningで啓発 自社ビルの社員食堂でヘルシーメニューを提供
禁煙	<ul style="list-style-type: none"> 就業時間中は終日禁煙とする「ビジネス禁煙365」を実施 受動喫煙対策のため、宴席や営業車両は全面禁煙とし、当社ビルの喫煙所を閉鎖 禁煙費用の補助に加え、スマートフォンのアプリを活用した「卒煙プログラム」を提供するなど社員の禁煙をサポート
いきいき 楽しく	<ul style="list-style-type: none"> 食事、運動、禁煙、睡眠の4つのテーマについて社員が部署ごとのチームで取り組む「アフラック健康大賞」を実施 毎週金曜日を「Jeans Friday」とし、ジーンズ・スニーカーを着用して勤務が可能

がん・傷病 就労支援プログラム ～社員が「がんや病気に罹っても安心して自分らしく働く」ことを支援するために～

相談	<ul style="list-style-type: none"> がんを経験した社員のコミュニティ「All Ribbons」を設立 産業医や社外（がん電話相談、心と体の健康相談）の相談窓口を設置
両立	<ul style="list-style-type: none"> がんなどの傷病に罹患した社員一人ひとりと向き合いながら、本人・上司・産業医・人事部が連携し支援する体制を構築 がん治療のために柔軟に取得できる特別休暇「リボンス休暇」を新設 社内のサポート体制や制度の周知、仕事の両立に向けた啓発などの情報を一元化した社内ポータルを公開 がんなどの傷病と仕事の両立のために利用できる制度や、周囲のサポートのあり方などをまとめた「がん・傷病就労支援ハンドブック」を社員に配付 社内のがん・傷病就労支援の風土づくりを目的に座談会や管理職向け研修を実施
予防	<ul style="list-style-type: none"> 一次・精密検査受診率向上のために、検診日の勤務日扱い、交通費の会社負担、がん検診費用の無料化等を実施 社員の禁煙をサポート